

# PGマルチペイメントサービス

## 会員データ移行ガイド

2022年1月18日 1.09版

- ☑ 本書の著作権は「GMO ペイメントゲートウェイ株式会社(以下、弊社という)」に帰属します。
- ☑ 本書のいかなる部分においても、弊社に事前の書面による許可なく、電子的、機械的を含むいかなる手段や形式によってもその複製、改変、頒布、ならびにそれらに類似する行為を禁止します。
- ☑ 本仕様書は加盟店様と弊社との間で締結した機密保持契約において機密情報として規定される情報です。本仕様書の取扱いは機密保持契約の規定に従ってください。
- ☑ 本書の内容は、予告なく随時更新されます。
- ☑ 本書の内容について万全を期しておりますが、万一記載もれ等お気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。

# 目次

1. データ移行概要.....	5
1.2. データ移行の実施.....	5
2. 移行データの CSV フォーマット.....	6
2.1. 加盟店様 ⇒ マルチペイメントサービス.....	6
2.2. マルチペイメントサービス ⇒ 加盟店様.....	7

## 変更履歴

---

---

### 2008年9月1日 - 1.00版

---

- ・ 新規作成

### 2009年7月28日 - 1.01版

---

---

- ・ 会員名の桁数が誤記のため、訂正  
訂正前：50桁  
訂正後：255桁

### 2011年4月8日 - 1.02版

---

---

加盟店様へ返却する際の CSV ファイルフォーマットについて、カード番号がマスクされる事を追記

### 2014年8月1日 - 1.03版

---

---

- ・ CSV ファイルフォーマットに以下の項目を追加  
「デフォルトフラグ」（入力用項目）  
「カード登録連番」（出力用項目）

### 2016年3月23日 - 1.04版

---

---

- ・ CSV ファイルフォーマットに注意事項追加

### 2017年1月23日 - 1.05版

---

---

- ・ CSV ファイルフォーマットに注意事項追加

### 2017年8月21日 - 1.06版

---

---

- ・ 加盟店様から提供される際の CSV ファイルフォーマットについて、カード名義人の許可文字種を変更  
変更前：半角英数字  
変更後：半角英数字 + 半角空白 + 半角記号（カンマ、ハイフン、ピリオド、スラッシュ）

### 2020年1月20日 - 1.07版

---

---

- ・ 「2.1. 加盟店様 ⇒ マルチペイメントサービス」 CSV ファイルフォーマットの改行コードに関する記述を追記

### 2020年8月18日 - 1.08版

---

---

- ・ 「2.1. 加盟店様 ⇒ マルチペイメントサービス」 文字コードの記述を修正

### 2022年1月18日 - 1.09版

---

---

- ・ 加盟店様から提供される際の CSV ファイルフォーマットについて、会員 ID の許可文字種を変更  
変更前：半角英数字  
変更後：半角英数字 + 半角記号（- @ \_ .）

## 1. データ移行概要

データ移行を実施される際に、加盟店様に準備していただくことは以下の通りです。

- (1) データ移行のスケジュールを計画する。
- (2) 移行データの CSV フォーマットを確認し、データ項目の過不足を確認する。
- (3) テスト用の移行データ(CSV ファイル)を作成し、検証環境への取込テストを実施する。
- (4) 本番用の移行データを作成する。
- (5) 移行データの取込結果を確認し、エラーとなった会員についてのリカバリを行う。

### 1.2. データ移行の実施

加盟店様システムのサービスイン前に行う本番環境でのデータ移行手順について、以下に説明します。

- (1) 加盟店様の旧システムへの会員データ登録を停止する。
- (2) 加盟店様の旧システムから、会員データを抽出し、移行データ(CSV ファイル)を作成する。
- (3) 弊社に、移行データを送信して頂く。(セキュリティを考慮した受け渡しが必要となります。)
- (4) マルチペイメントサービスへ移行データを取込む。
- (5) 移行データの取込結果を加盟店様へ送信する。
- (6) 加盟店様側で、取込結果を確認し、必要に応じてリカバリ処理を行う。
- (7) 加盟店様の新システムの稼働を開始する。

## 2. 移行データの CSV フォーマット

データを移行するためには、弊社規定の CSV フォーマットに合わせたデータを作成して頂く必要があります。ここでは、そのファイルフォーマットの詳細について説明します。

### 2.1. 加盟店様 ⇒ マルチペイメントサービス

加盟店様にて作成して頂く、CSV ファイルフォーマットの詳細です。

項目は全て”(ダブルクォート)にて、括ってください。

文字コードは SJIS、改行コードは CRLF で作成してください。

No	パラメータ名	最大桁	必須	説明
1	サイト ID	13	◎	弊社が発行したサイトを識別する ID【半角英数字】
2	会員 ID	60	◎	加盟店様が会員を管理するために発行した ID 【半角英数字 + 半角記号 (-@_.)】
3	会員名	255		会員の名前 ※1
4	区分	1	◎	“0” を設定してください。
5	カード番号	16	◎	データ移行を実施する会員のカード番号【半角数字】(16 桁未満も可) ※2
6	有効期限	4	◎	データ移行を実施する会員のカード有効期限【半角数字】(書式: yyMM) ※2
7	カード名義人	50		【半角英数字+ 半角空白 + 半角記号(カンマ、ハイフン、ピリオド、スラッシュ)】
8	有効性チェック有無	1	◎	以下のいずれかを設定 0: チェック有 (処理料が発生致します) 1: チェック無 (有効性が確認出来ている事を前提とします) ※3
9	有効性チェック実施日	8	●	【チェック無】の場合は必須 (書式: yyyyMMdd) ※3
10	デフォルトフラグ	1	◎	以下のいずれかを設定します。※4 0: 継続課金対象としない(デフォルト) 1: 継続課金対象とする
11	カード登録連番	1	-	出力用項目 ※5
12	処理結果	1	-	出力用項目
13	カード登録結果	9	-	出力用項目
14	仕向先会社コード	7	-	出力用項目

【必須項目の記号 ◎: 必須 ●: 条件により必須 空白: 省略可能 -: 出力時】

- ※1: ”(ダブルクォート)を含む会員名はセットしないでください。  
フォーマット・エラーなる場合があります。
- ※2: カード番号・有効期限は、いずれか片方のみセットすることは出来ません。  
セットする場合は、必ず両方の項目をセットしてください。
- ※3: 基本的には、1度も有効性の確認が済んでいないカード情報を登録することは不可とします。  
データ移行前に、有効性チェックが済んでいる場合のみ、「1: チェック無」と「有効性チェック実施日」を  
セットしてください。  
“1”をセットした場合は、必ず「有効性チェック実施日」をセットしてください。  
(セットされていない場合は、フォーマット・エラーとなります。)
- ※4: デフォルトフラグは1会員につき1カードのみ“1”を設定可能です。それ以外は“0”を設定してください。  
同一会員にて複数枚デフォルトフラグを“1”とした場合、エラーとなります。
- ※5: カード登録連番は、会員 ID 毎に“0”から自動採番されます。  
同一会員 ID で複数枚カード情報を登録する場合は、CSV ファイル内のレコード順番により“0”、“1”、“2”、...  
となります。
- ※6: 同一会員 ID で登録できるカードの枚数は5枚までとなります。
- ※7: 既に移行先に登録されている会員 ID を指定することは出来ません。
- ※8: 改行のみの行をセットしないでください。

## 2.2. マルチペイメントサービス ⇒ 加盟店様

移行データを取込んだ結果を加盟店様へ返却する際の CSV ファイルフォーマットの詳細です。

項目は全て”(ダブルクォート)括りとなります。

No	項目名	最大桁	必須	説明
1	サイト ID	13	-	入力時の値がそのまま返却されます。 ※カード番号は下 4 桁以外マスクされます。 (例: *****1111)
2	会員 ID	60	-	
3	会員名	255	-	
4	区分	1	-	
5	カード番号	16	-	
6	有効期限	4	-	
7	カード名義人	50	-	
8	有効性チェック有無	1	-	
9	有効性チェック実施日	8	-	
10	デフォルトフラグ	1	-	
11	カード登録連番	1	-	会員 ID 毎に"0"から自動採番されます。 同一会員 ID で複数枚カード情報を登録する場合は、 CSV ファイル内のレコード順番により"0"、"1"、"2"、…となります。
12	処理結果	1	-	以下のいずれか 0: 正常登録 1: レコード書式エラー 2: 会員 ID 重複エラー
13	カード登録結果	9	-	以下のいずれか "000000000": カード情報登録 OK 上記以外: カード情報登録 NG
14	仕向先会社コード	7	-	有効性チェック時に仕向けたカード会社コード